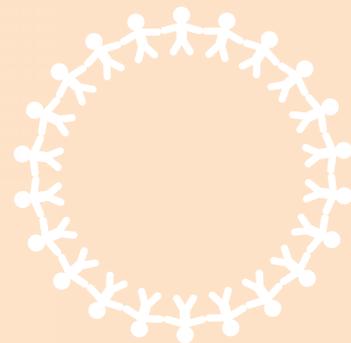


はんど to はんど



夏！体験ボランティア募集がはじまります！<昨年の様子>



今号の話題

- ②～③ 特集1 ・社協会費のお願い
・社会福祉協議会について
- ④～⑤ ・平成22年度基本方針、事業計画、予算等
・理事、監事、評議員名簿
- ⑥～⑦ 特集2 ・お父さんお帰りなさいパーティー
- ⑧ 地域福祉活動計画の策定について パート1
- ⑨ 心配ごと相談所日程、自動販売機設置、
寄付報告
- ⑩～⑪ クリップボード
- ⑫ すまいる伝言板

No.110
平成22年7月1日
発行

社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会
☎049-283-1597
FAX049-289-3911
HP<http://sakadoshakyou.jp>

※電話・FAXをご利用の際は、番号を確認の上おかけ間違いの無いようご注意ください。

主な会費の使いみち



在宅福祉サービス

- ・あんしんサポートネット
- ・障害者等移送車貸出し事業
- ・車いす貸出し事業
- ・ふれあいサービス

ボランティア・市民活動

- ・ボランティア養成講習会
- ・福祉教育推進支援事業
- ・ボランティア団体活動助成

相談窓口の設置

- ・心配ごと相談所の開設
- ・生活福祉資金貸付事業

福祉のまちづくり

- ・社協だより
- ・「はんどtoはんど」の発行
- ・福祉であいの広場

◇このほか、様々な活動を行っています。



社会福祉協議会

社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。昭和26年（1951年）に制定された社会福祉事業法（現在の「社会福祉法」）に基づき、設置されています。

社会福祉協議会は、それぞれの都道府県、市区町村で、地域に暮らす皆様のほか、民生委員・児童委員、社会福祉施設・社会福祉法人等の社会福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関、企業の参加・協力のもと、地域の人び

とが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざしたさまざまな活動を行っています。

たとえば、各種の福祉サービスや相談活動、ボランティアや市民活動の支援、共同募金運動への協力など、全国的な取り組みから地域の特性に応じた活動まで、地域の社会資源とのネットワークを通じながら地域の最前線で活動しています。

坂戸市社会福祉協議会

会員募集

皆さんの会費が
福祉のまちづくり推進に…

坂戸市社会福祉協議会は、住みよい福祉のまちづくりを目指して地域の方々と協力して地域福祉の向上に取り組んでいる民間の福祉団体です。

皆様からの会費は、地域での福祉事業をすすめていく、大きな財源となります。ぜひ趣旨をご理解いただき、一人でも多くの方が社協会員としてご加入く

ださるようお願い申し上げます。

なお、毎年6月・7月は会員募集の強化月間として各家庭に、地区の福祉委員さん、班長さんがお伺いしますので、よろしくお願いいたします。(地区によっては区費等から一括納入していただいているところもあります。)

- 会 員 市内に在住・在勤の方、法人及び団体
- 会 費 (1) 個人会員 正会員 300円以上
特別会員 1,000円以上
(2) 法人会員 5,000円以上
(3) 団体会員 5,000円以上

● 募集期間 平成22年6月1日 以降随時受付

● 振込先 いるま野農協 坂戸支店

普通預金口座 No.2009332

さかどししゃかいふくしきょうぎかいかいちろう ひらた かいちろう
(福)坂戸市社会福祉協議会会長 平田 嘉一郎

*ご一報いただけましたら、振込用紙をお送りします。



平成22年度 事業計画

1 法人運営事業

理事会・評議員会及び、『企画・財政・広報・在宅福祉サービス推進』の4つの委員会で社協運営や事業について審議します。

特に、地域福祉活動計画策定委員会を開催し、地域福祉活動計画を策定します。

2 企画・広報事業

地区別説明会を開催するほか、広報紙「はんどとほんど」やホームページを常設し社会福祉協議会推進事業の理解を図り、社協会員数の拡大に努めます。

3 地域福祉活動推進事業

車椅子貸出事業や障害者等移送車貸出事業、ひとり暮らし高齢者等の見守り活動等を行い、誰もが住みやすい街づくりへ向けて実施します。

4 相談・支援事業

「心配ごと相談所」の開設や、障害者や高齢者の権利擁護、生活福祉資金貸付等ニーズに応じた支援を行います。

5 さかどボランティア・市民活動センター事業

運営委員会の審議を経て、地域福祉カレッジや聴覚障害者支援ボランティア養成講座等各種講座の開催、ボランティアグループへの助成、福祉教育推進支援を行いボランティアの育成や援助振興を図ります。

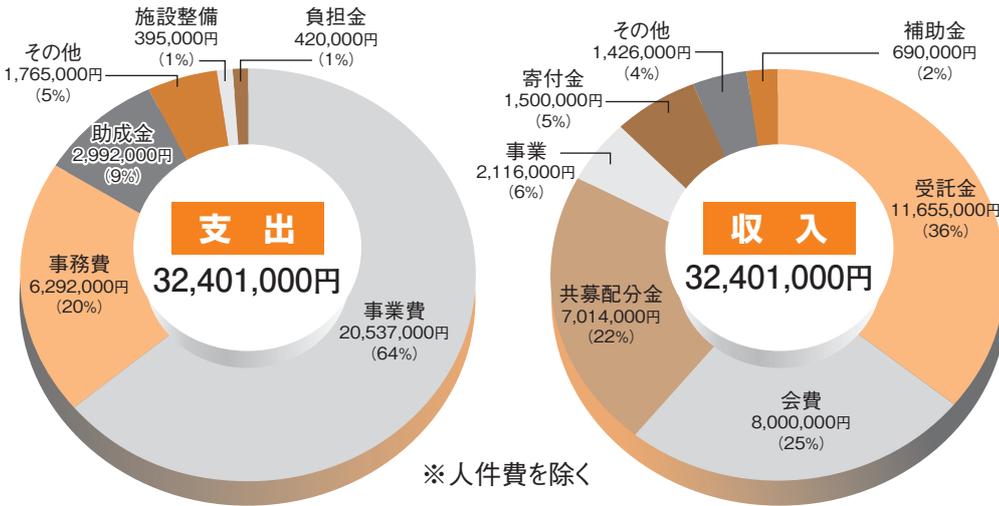
6 さかどふれあいサービスセンター事業

誰もが住みなれた地域で安心して生活がえられるよう、住民参加型の在宅福祉サービス事業として、家事援助サービスの充実を図ります。

7 受託経営事業

「坂戸市福祉センター」の管理運営業務、「敬老会・報恩会」「福祉であいの広場」を坂戸市より受託し、地域福祉の拠点としての活動及び推進を図ります。

平成22年度 一般・特別会計予算



評議員 44名 (任期 平成23年5月24日まで)

氏名	選出区分
山内 寛	会員代表 (坂戸)
市川 武弘	〃 (入西)
大岡 俊雄	〃 (〃)
玉之内 明徳	〃 (〃)
澁谷 武夫	〃 (大家)
雅楽川 貞次	〃 (〃)
岡部 三世代	〃 (〃)
武藤 幸雄	〃 (〃)
坂本 尊夫	地区住民代表 (北坂戸)
後藤 幸吉	〃 (〃)
岡部 貞夫	〃 (西坂戸)
中尾 セツ子	〃 (西坂戸)
高岸 明	〃 (第1住宅)
林 則博	〃 (東坂戸)
杉浦 政子	民生委員・児童委員代表
芹沢 喜枝子	〃
石渡 勝子	〃
鈴木 富子	福祉団体代表 (赤十字奉仕団)
笠松 ひろ子	〃 (手をつなぐ親の会)
神田 敦夫	〃 (視覚障害者の会)
丸山 臺山	〃 (保護司会)
栗原 直二	〃 (聴力障害者の会)
宮崎 公二	〃 (坂戸けやき親睦会)
吉良 良子	〃 (ゆめきたしNPO法人)
山崎 節子	〃 (更生保護女性会)
中原 英機	ボランティア団体代表 (あゆみ)
酒井 親人	〃 (坂戸パソコンサンティア)
町田 満	福祉施設代表 (さつき保育園)
亀田 康好	いるま野農協代表
井上 勝司	坂戸市商工会代表
東 成	医師会・歯科医師会代表
中島 憲一	行政職 (副市長)
中島 健一郎	教育関係 (教育長)

基本方針

坂戸市社会福祉協議会では、地域福祉推進の目的を具体化するため「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」を目標に、社協役員、自治会、民生委員・児童委員、ボランティア団体関係者、市民活動グループ等との連携強化に努め、地域での支え合い活動を支援するとともに、高齢者や障害児・者等の要援護者への福祉サービス等の支援を行います。

特に、本年度は平成21年度から「地域福祉活動計画」の策定を引き続き行い、年度末には「地域福祉活動計画書」の作成を行います。

また、昨年度から「坂戸市福祉センター」内に独立した事務所を開設し、社協事業の拡大に向けて、推進してまいりましたが、今年度もより一層地域福祉

の推進に努力いたします。

そうした中、様々な福祉活動を展開するにあたり補助金・受託費等の削減が顕著となり、自主財源の確保が引き続き喫緊の課題となっております。

そのため、坂戸市福祉センターの指定管理者として公益事業や社協事業の点検を含めて活動の見直しを行い、人材や資源を有効に活用することで、公益性や公共性の意味合いの強い事業の推進を図ってまいります。

また、これらの事業の推進にあたっては、これまで社協が培ってきた実績と機能を最大限に発揮することで各種団体等との積極的な協働・連携を図り、新しい事業内容の研究や市民意見を反映させた質の高い福祉サービスを導入するなど、市民の生活支援の強化に努めます。

平成22年度 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会 理事・監事・評議員紹介

評議員 44名											監事3名			理事15名 (任期 平成23年6月5日まで)																
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	3	2	1	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	氏名	選出区分
林征機	森輝雄	渡邊庸久	大多和豊	小島昭一	馬橋清	加藤典夫	小川洋三	比留間豊兵衛	小川重夫	斎藤喜一	山崎静男	河端幸男	依田いく	市川なお美	永井好弘	末森克彦	高田喜代子	鈴木睦	青木繁	後藤信義	渡邊春雄	杉本好司	青木新一	恒川勝	平田嘉一郎	高橋重光	安野昇	田中繁満	民生委員・児童委員協議会	社協会員代表(三芳野)
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	(勝呂)	(勝呂)
																													(坂戸)	(坂戸)
																													(東坂戸)	(西坂戸)
																													(北坂戸)	(北坂戸)
																													(第1住宅)	(第1住宅)
																													地区住民代表(市長会長)	地区住民代表(市長会長)
																													民生委員児童委員協議会 副会長	民生委員児童委員協議会 副会長
																													行政職	行政職
																													〃	〃
																													〃	〃



ここに参加して、興味を持った団体へ入るもよし。同じ趣味や特技を持った仲間と、新たな活動を始めるもよし。今回は様子だけ見て、活動開始のタイミミングを見計らうもよし。

講座でも説明会でもありません。パーティーですから、お気軽におこしください。

対象者

主として定年前後の方。ただし、このまちが、心豊かに生き活きと暮らしている地域であればいいなと思う人なら、女性も若者も壮年も大歓迎

定員 50名程度

参加費 500円(資料代・パーティー代)。家族割(二人目以降400円)があります。

内容

●講演 吉永鴻一氏
(お父さんお帰りのなさいパーティー推進センター長)

「♪一度っきりの人生 楽しまにゃ 損ソング♪
自分たちの まちは 自分たちで 創る♪」

●地域活動に取り組んでいる仲間達の紹介

●交流パーティー

問い合わせ先
さかどボランティア・市民活動センター
電話 049・283・1597

日時 **7月10日(土)**

午後1時30分～4時30分

会場 **坂戸市ワークプラザ**

(坂戸市石井 2327-5)

主催/さかどボランティア・市民活動センター
主管/お父さんお帰りのなさいパーティー in 坂戸世話人会
後援/坂戸市



第3回

お父さんお帰りなさい

パーティーin坂戸

長い会社生活から地域社会に戻られたシニア世代の方、これからこそがあなたの本領発揮です。

さあ、あなたも地域活動にデビューしませんか。気の合う仲間も、きつと見つかるはず！ 地域はあなたを待っています!!

会社生活時代では、忙しい思いをしながらも仕事に『生きがい』を感じていた方も多いようです。

そして、定年を迎える前に、あるいは迎え、新たな『生きがい』を求める方がたくさん

いらっしやいます。

『生きがい』を感じられる地域社会での活動は、趣味活動、生涯学習、スポーツ、ボランティア活動など実に様々です。「お父さんお帰りなさいパーティー」では、すでに地域

での新たな『生きがい』を見つけた充実した生活をおくられている仲間たちの活動をご紹介したり、思いを語り合う機会を設け、あなたの地域活動デビューを応援します。

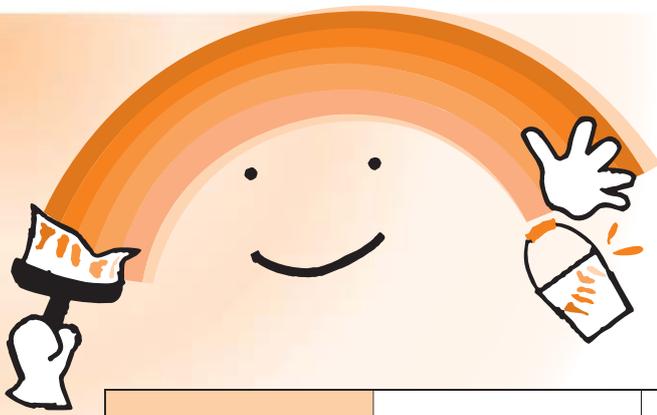
ようこそ地域へ！

お父さん出番です



昨年の様子

出張心配ごと相談所



少し心配なことがあるけれど…誰に相談してよいかわからない方、誰かに話を聞いてもらいたい方など、お気軽にご相談ください。

相談まで少しお待ちいただくこともありますが、予約せず無料で相談できます。

開設場所	開設時間	開設月			
		7月	8月	9月	10月
東坂戸団地集会所	午前9時30分～12時30分	6日(火)	3日(火)	7日(火)	5日(火)
坂戸市福祉センター	午前9時～12時	14日(水)	11日(水)	8日(水)	13日(水)
北坂戸出張所	午前9時～12時	15日(木)	19日(木)	16日(木)	21日(木)
入西公民館	午前9時～12時	23日(金)	27日(金)	24日(金)	22日(金)
大家公民館	午前9時～12時	12日(月)	9日(月)	13日(月)	—
西坂戸自治会館	午前9時～12時	21日(水)	18日(水)	15日(水)	20日(水)

(開設日が祝日の場合は、お休みです)

えっ!? ジュースを飲んで 地域福祉の推進に…?

福祉センター内に設置の自動販売機で飲料水を購入すると、

なんと! 1本あたり **20.5円**が

地域福祉活動推進の財源になります。ぜひご利用ください。

また、この自動販売機の設置をご協力いただける企業、団体を募集しています。ご協力をお願いします。



皆さんからの善意

平成22年3月1日から6月10日まで(順不同・敬称略)

【現金の部】

・ KURI ちゃん友の会	44,218 円	・ 川越露商組合	50,000 円
・ 勝呂ダンススポーツ倶楽部	20,000 円	・ 東坂戸住宅管理組合	1,297 円
・ はり絵クラブなでしこの会	2,000 円	・ 東坂戸桜まつり実行委員会	21,297 円
・ 新町婦人カラオケ会	33,571 円	・ スマイルダンスクラブ	10,000 円
・ 福島県人会	10,000 円	・ 七宝第二クラブ	5,000 円
・ くらしの会	2,453 円	・ 浅羽野ダンスクラブ	30,000 円
・ 坂戸双葉山草会	7,150 円	・ 株式会社セレモアつくば	149,183 円
・ 坂戸いずみ教会	5,000 円	・ 伊豆の山西町内会	40,000 円
		・ 匿名(18件)	254,028 円

地域福祉活動計画

策定へ向けて

パート1

昨年12月に策定委員会を立ち上げ、住民参加による地域の支え合いを実現していくための、活動・行動計画を協議、作成中です。

計画の期間は、平成23年度から平成27年度の5年として取り組むもので、定期的に見直しが行なわれます。

地域福祉活動計画とは…

社会福祉協議会は、社会福祉法で「地域福祉をすすめる中核的な組織(109条)」として位置づけられています。

そこで、住民参加による地域の支え合いを実現していくために、地域の住民や民間福祉活動団体等による地域福祉活動を計画的・効果的に推進していくための活動・行動計画を策定します。

坂戸市が本年9月に、行政計画として「地域福祉計画」の策定をされるとのことから、同じ地域福祉でも行政が担う部分と、住民・民間サイドで展開していく部分とに整理をし、具体的な地域福祉充実へ向け推進していくための計画です。

策定までの流れ (今後の予定)

10月

第6回地域福祉活動計画策定委員会「アンケート調査分析結果」から見る坂戸市の現状と課題について協議

12月

第7回地域福祉活動計画策定委員会現状・課題から「地域福祉活動計画」案について協議

平成23年2月

第8回地域福祉活動計画策定委員会「地域福祉活動計画」案について協議

3月

第9回地域福祉活動計画策定委員会「地域福祉活動計画」最終案について協議・策定

広告

「広報さかど」、「坂戸市議会だより」、「はんど to はんど」などの制作で地元さかどに密着した印刷会社

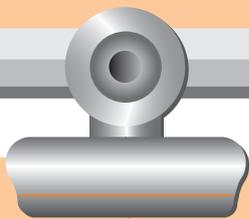


あなたの街の印刷屋さん
(有)タイアップ・ユウ

TEL 049-282-6270
FAX 048-282-2334
<http://www.tieup-you.jp>

デザイン・制作、ホームページ制作
結婚式席次表・プロフィール・挨拶状・年賀状印刷
パンフレット・カタログデザイン制作
Tシャツデザイン及び製作、のぼり旗、うちわ製作
コピーサービス、大型コピー、大判カラー出力、横断幕
チラシ印刷、オフセット印刷、製本、本の修復
名刺、封筒デザイン印刷、ショップカード、シール製作
実印・社判・ゴム印・スタンプ製作販売

〒350-0215 埼玉県坂戸市関間 2-1-11 (西入間警察、坂戸陸橋のそば)



クリップボード CLIP BOARD

ボランティアに関する相談は・・・
さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597
FAX 289-3911



ボランティア募集

1 やまぶきの郷「納涼祭」のボランティア

納涼祭での車いす介助や見守り、模擬店のお手伝いをお願いします。

日時 7月31日(土) 16:15~19:00
場所 介護老人保健施設「やまぶきの郷」
(多和目330)
定員・対象 20名・中学生以上
問合せ先 やまぶきの郷 弓削田・関口
☎ 287-1155

2 「はつらつ」ボランティア

利用者の入浴前後の介助(整髪、部屋の誘導、話し相手等)をお願いします。

日時 随時
場所 介護老人保健施設「はつらつ」
(本町2-13)
問合せ先 はつらつ 黒沢
☎ 283-0021

3 「あおい鳥」の仲間になりませんか

一人暮らしのお年寄りを対象にお手紙を出したり、安否確認の電話をかける活動や福祉施設でお年寄りに手芸や折り紙の指導をしています。

日時 毎月第2・4火曜日
13:00~15:00
場所 福祉施設等
申込先 あおい鳥 石井
☎ 283-7353



交流・集う

4 「歌ってあそぼ！」へみんなおいでヨ!

子育て親子と高齢者の交流サロンです。みんなで楽しいひとときを一緒に過ごしましょう。(出入り自由)

日時 7月13日(火) 10:00~11:30
場所 坂戸市福祉センター(石井2327-6)
参加費 100円(保険代等)
問合せ先 歌ってあそぼう会 おぎわら 荻原
☎ 090-6501-5177



イベント

5 カナリア 創立 30 周年記念朗読会

『耳を澄ませて朗読の世界へー生きるー』と題し、記念朗読会を開催します。

日時 7月3日(土) 13:30~15:30 13時開場
場所 坂戸市文化施設オルモ(芦山町1-2)
定員 150名
参加費 無料
問合せ先 坂戸市朗読サービスグループ カナリア
福村 ☎ 284-0985



学 ぶ

6 「視覚障害者のためのパソコン体験講座」

音声読み上げソフトを用いて、パソコンの基本操作とメール・ホームページ等を体験します。パソコンが全く初めての方も、楽しみながら体験できます。

日時 7月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
場所 デイケア鶴ヶ島(鶴ヶ島市藤金901-54)
定員 10名
対象者 視覚障害者と家族・サポーター
(小学生から参加可)
参加費 無料
申込先 坂戸パソコンボランティア 石田
☎ 254-3270

7 「デイジー編集者養成講座」

デイジー図書とはどんなものか、体験をとoshiながらデイジー図書の制作を学びます。

日 時 ①9月16日(木) ②17日(金)
10:00～16:00
10月・11月フォロー講座有り

場 所 坂戸市福祉センター(石井2327-6)

定 員 ①②それぞれ10名

参加条件 ・自分で使用できるパソコンがある方
・基本的なパソコン操作(インターネット・メール)ができる方

対 象 者 一般

参加費 無料(希望者のみテキスト代1,000円)

申込先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

8 「福祉教育・ボランティア学習研修会」

地域で暮らすだけでもが、ふだんの暮らしで幸せを感じるために…地域で暮らす私たちが考えること、行動すること…を学びます。

日 時 8月10日(火) 10:00～16:00
場 所 女子栄養大学(千代田3-9-21)
内 容 【講演】

講 師：埼玉県福祉教育・ボランティア
学習推進員 山本美念子氏

テーマ：「共に生きよう！」

【疑似体験】

参加費 無料

申込メ切 7月30日(金)

申込先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

9 「ライブ音声ガイドボランティア養成講座」

視覚障害者へ映画の様子を伝える技術を学びます。映画を自分の言葉で伝えたい！楽しみながら人の役にたちたい！映画が好きなみなさん、ぜひご参加ください。

日 時 7月20日(火)～8月31日(火)
13:00～16:00(全7回)

場 所 坂戸市福祉センター(石井2327-6)

定 員 20名

対 象 者 受講後、ボランティア活動できる方

参加費 一般3,000円、学生1,000円

申込メ切 7月7日(水)(抽選)

その他 オープン講座「ライブ音声ガイドってどんなもの!?!」
7月20日(火)、参加費500円

申込先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597



ボラ・市民活動センターからのお知らせ

10 ボランティアサロン

毎月、第4木曜日はボランティアの日とし、ボランティア活動に関する相談を行っています。情報交換や仲間作りの場としてもご利用ください。

場 所 ボランティアビューロー
(コミュニティセンター内)

時 間 9:00～15:00

問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

日 に ち	午前(10:00～12:00)の内容
7月22日(木)	便利なパソコンより便利に
8月26日(木)	ええげえし流健康吹き矢体験活動紹介
9月16日(木)	拡大本ってな～に? ～みなさんも体験してみませんか～

* 9月のみ第3木曜日に行います

11 出張ボランティアサロン『こすもす』

東坂戸団地内で、ボランティアサロンを開催しています。楽しくおしゃべりしながら情報交換や仲間作りをしませんか?(出入り自由・無料)

日 に ち 7月14日(水)、9月8日(水)
* 8月11日はお休みです

時 間 10:00～11:30

場 所 NPO法人こすもす 喫茶店
(東坂戸2-9-105)

問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597



すまいる伝言板



デイジー坂戸



デイジーとは目の不自由な方や読書が困難な方の為の録音図書です。

テープでは数本になる1冊の本がCD1枚に収まり、なおかつ読みたいページや項目から聴くことができ、利用しやすい録音図書として急速に普及しています。

私達は朗読とパソコンのボランティアで10年前から勉強会を始め、模索しながらデイジー図書を作成してきました。昨年より坂戸市の依頼で「広報さかど」のデイジー化を委託され、正式にボランティアグループとして活動を開始しました。

9月に養成講座を行う予定ですので、ぜひ参加して、一緒に活動をしましょう！

問い合わせ 杉江 ☎284-6610

めだかの会



めだかの会は昭和59年に設立され、ママ達の自主的な活動によるサークルです。

活動内容は、毎週月曜日に、主に勝呂公民館や公園などで、親子で物を作成したり、体を動かしたりします。行事ごとに運動会やハロウィンパーティー、クリスマス会などをやったり、日頃では体験できない消防署や警察署に見学に行ったりと親子で楽しめる会です。

坂戸市内のママ達が多く、未就園児を対象としていて、お互いの育児に関する情報交換や友達作りができる場所です。一緒に活動しませんか！！

問い合わせ 山下 ☎283-8469

障害者等移送車貸出事業

今まで貸出しをしていた「あおぞら号」(ワゴンタイプ:10人乗り)は、都合により貸出終了となりました。

なお、ライオンズ号は従来通り貸出しをしておりますので、ご利用ください。

福祉であいの広場 2010 開催日決定!



今年のであいの広場は…

11月7日(日) 勝呂公民館

開催予定です。

(現在、開催へ向け実行委員会で準備中)

災害時に備え…

去る6月30日に、坂戸市役所において青木村社会福祉協議会(長野県)との「災害時相互支援協定調印式」が行なわれました。

この「災害時相互支援協定」とは、災害発生時に一定の距離がある地域と、相互の支援を約束するものです。

具体的には、災害に備えた社協相互での情報交換や協力体制の協議、また、双方のボランティア団体や地域住民、防災関係機関等との交流を図る等、平時から良好な関係を築き、いざという時のために備えます。

◇市内65歳以上の高齢者 20,414人 男9,669人 女10,745人 高齢化率20.2% (5月1日現在)



はんど to はんどは、再生紙と環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

はんど to はんど